

① 学会・研修会・講習会等の名称：

臨床実習教育のあり方・考え方

～臨床実習教育の本質の理解と

クリニカル・クラークシップ導入の実際～名古屋会場～

② 日 時：2020年3月22日（日）10:00～16:00（受付9:30～）

③ 内 容：

【講義概要】

私は約30年前から経験則に依存し、ガラパゴス的に展開されてきた臨床実習を検証し、社会に容認され教育効果のある臨床教育システムの構築をテーマに活動をしてきました。この度の指定規則改正で示された臨床参加型実習がそれに該当し、クリニカル・クラークシップ（CCS: Clinical clerkship system）として、単に方法論に留まらず実習体系としての提案を行ってきたのです。

しかし、慣れ親しんだ方法からの脱却は、真摯な検証を抜きにしては起こり得ず、パラダイムシフトという仮面をかぶった変装に過ぎず、教育効果の低い実習が展開される危惧を感じています。

本講義では、今までの臨床実習を社会的および教育学的側面から検証し、先ずパラダイムシフトの必要性を理解していただき、その上で、正統的周辺参加と認知的徒弟制という教育学習理論を概説し、CCSの体系基盤への理解を促していきます。最後に、時間管理下での働き方を余儀なくされている療法士のための、CCS実践方法の提案をいたします。

④ 講 師：中川 法一 先生

（医療法人 増原クリニック 副院長

一般社団法人 日本リハビリテーション臨床教育研究会 会長・理学療法士）

⑤ 会 場：株式会社 gene 本社 セミナールーム

⑥ 受講費：12,800円（税込）

⑦ 定 員：60名

⑧ 申込先：[株式会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

⑨ 締 切：定員になり次第締め切り

⑩ 主 催：株式会社 g e n e